

## アクションプラン3つの目標と事業の対応状況

1 インバウンドも含めた国内外のマーケットデータの活用と京都ブランドの確立による販路開拓

### 施策の方向

### 対応方法

(1)消費者ニーズや消費嗜好データを産地や実需者へフィードバックする仕組みの整備

- A** (事業名) マーケットデータ活用型「京の米」等の農産物需要創造事業費  
 (実施主体) 京都府(公募型プロポーザルにて専門業者へ委託)  
 (概要) ビッグデータを活用して消費者ニーズを把握し、新たな需要を創造  
 (H29年度予算) 3,000千円
- B** (事業名) 「京の米」ニューフロンティア開拓事業費  
 (実施主体) 京都府(公募型プロポーザルにて専門業者へ委託)  
 (概要) 「京の米」に関する情報を一元化して広くPRし、販路開拓につなげるための情報交流サイトを構築  
 (H29年度予算) 2,700千円
- C** (事業名) 京都版ふるさとCSA支援事業費  
 (実施主体) 公募にて選定(法人及び任意団体並びに個人)  
 (概要) 農産物の直接購入や援農体験など、農産物を通じた消費者と農村の交流から移住への誘導や個人ブランドの確立を図る  
 (H29年度予算) 1,000千円

(2)食味にこだわったターゲット別(高級路線、一般消費者向け)の新たなマーケット開拓

- D** (事業名) 「京の米」ベンチャーコンペティション事業費
  - ①京のプレミアム米コンテスト  
 (実施主体) 京都府(後援団体(予定):JA京都中央会、JA全農京都、京都府米穀小売商業組合、京都料理芽生会)  
 (概要) 市場評価向上等を図るために、おいしい米のコンテストを開催  
 (H29年度予算) 1,500千円
  - ②おいしいお米生産対策事業  
 (実施主体) JAが構成員となり、主たる事務局となっている地域の米生産に係る協議会  
 (概要) 米の食味向上を図り、産地評価を高め、より有利な販路の確保を目指す地域ぐるみの取組を支援(補助率1/2以内、補助額上限300千円/事業主体)  
 (H29年度予算) 2,000千円
- E** (事業名) 「京の米」オリジナル品種開発事業費  
 (実施主体) 京都府(協力団体:農研機構中央農研北陸拠点、JA京都中央会、JA全農京都、京都府米食推進協会、京都府米穀小売商業組合、京都料理芽生会)  
 (概要) 耐暑性のある早生のオリジナル良食味米を開発  
 (H29年度予算) 13,000千円

### 事業の進捗状況

- A** (事業名) マーケットデータ活用型「京の米」等の農産物需要創造事業費
  - 29.7.21 公募型プロポーザルの開始
  - 29.8 委託業者の選定
  - 29.10 事業の中間報告の実施
  - 29年度中 業者からの分析結果報告及び産地や関係団体へ情報提供
- B** (事業名) 「京の米」ニューフロンティア開拓事業費
  - 29.7.21 公募型プロポーザルの開始
  - 29.8 委託業者の選定
  - 30.1 サイトの運用開始  
(サイト構築にあたっては既存の京の米に係る関連サイト(府米食推進協会、府米穀小売商業組合)のコンテンツとの融合を図る予定。)
- C** (事業名) 京都版ふるさとCSA支援事業費
  - 29.8.4 公募開始
  - 29.8 事業実施主体の選定

- D** (事業名) 「京の米」ベンチャーコンペティション事業費
  - ①京のプレミアム米コンテスト
    - 29.8.8~ 募集開始
    - 29.11 事前審査
    - 30.1 最終審査
    - 30.1~ PRイベントの実施
  - ②おいしいお米生産対策事業  
 丹後、中丹、南丹、山城地域において良食味米の生産に向けた実証ほの設置や技術研修、食味評価会等を行う取組に対し、予算配分済み。(予算額の77%)
- E** (事業名) 「京の米」オリジナル品種開発事業費
  - 29.4.27 意見交換会の実施
  - 29.5.17 オリジナル新品種候補(11系統)の田植え
  - 29.8.21 関係機関による現地検討会の実施
  - 29.11 食味官能試験の実施
  - 29年度 品種選抜(11系統→3系統)
  - 30~31年度 現地試験の実施及び品種選抜(3系統→1系統)
  - 32年度 奨励品種採用
  - 33年度 品種登録、栽培開始

## 2 京都に結集している食に関する多種・多様な産業とコラボした需要の創造

### 施策の方向

### 対応方法

(1)新たな需要の創造

(2)日本酒、和菓子、米菓、味噌など食品加工業者との結びつきの拡大

(3)京の米や米加工品を使用した地場产品等の販路開拓等のPR活動

- F (事業名)** 「京の米」6次産業化事業費  
**(実施主体)** 地域の米生産に係る組織と実需者組織による協議会  
農業者が組織する団体、JA等  
**(概要)** 京の米を用いた商品の開発や市場開拓に必要な計画の検討並びに商品の試作及びPR活動等の支援（補助率1／3以内、補助額上限500千円/事業主体）  
(H29年度予算) 1,700千円
- G (事業名)** 「京の米で京の味づくり」事業費  
**(実施主体)** 地域の米生産に係る組織と実需者組織による協議会  
農業者が組織する団体、JA等  
**(概要)** 京の地場産業等実需者からのオーダーに基づいた米の生産に必要な栽培実証及び実需者との計画協議等の支援（補助率1／2以内、補助額上限150千円/事業主体）  
(H29年度予算) 2,100千円

### 事業の進捗状況

- F (事業名)** 「京の米」6次産業化事業費

山城地域において米を用いた新商品（京たけのこごはんセット等）の販路開拓の取組に対し、予算配分済み。（予算額の20%）  
今後、「京の米」を使用した日本酒のPRの取組（京野菜フェスティバルにおける試飲会の取組）に対し、支援するとともに、支援を必要とする産地を開拓する予定。

- G (事業名)** 「京の米で京の味づくり」事業費

南丹、中丹、丹後地域にて、実需者のニーズ（酒造原料米や味噌原料用多収米）に対応するため、現地実証試験栽培、現地検討会・情報交換会の開催等に対し、予算配分済み。（予算額の20%）  
今後、支援を必要とする産地を開拓する予定。

## 3 知恵産業や大学などのノウハウやアイディアを活かしたコメの生産効率化と高品質化

### 施策の方向

### 対応方法

(1)省力化や低コスト生産対策の拡充

(2)食味や実需者ニーズにこだわった生産対策の創設

- H (事業名)** 「京の米」生産イノベーション事業費  
(H29年度予算) 55,000千円
- ①生産・流通機械、設備の導入による受注生産支援対策  
**(実施主体)** 認定農業者、農業者が組織する団体、JA等  
**(概要)** 需要に対応した生産販売の高度化に必要な機械・施設等の整備を支援（補助率4／10以内、一部1／2以内）
- ②施設の整備による長寿命化支援対策  
**(実施主体)** 認定農業者、農業者が組織する団体、JA等  
**(概要)** 共同乾燥施設など生産基盤を長寿命化させる機能保全対策への支援（補助率1／4以内）

### 事業の進捗状況

- H (事業名)** 「京の米」生産イノベーション事業費

①生産・流通機械、設備の導入による受注生産支援対策

29. 4. 18 広域振興局に対し予算配分（予算額の80%）  
（酒米や特別栽培米等需要に応じた生産に必要な乾燥調製施設や色彩選別機、コンバイン等の整備の取組を支援）

29. 8. ~ 29. 9. 広域振興局に対し予算の追加配分  
事業着手

②施設の整備による長寿命化支援対策

29. 8. 4 広域振興局に対し予算配分（予算額の100%）  
（共同乾燥施設や共同育苗施設等の機能維持の取組を支援）

~ 29. 11 事業着手